

編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
105-46	中学校	道徳	道徳	第3学年
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※ 教 科 書 名		
224 学研	道徳 224-92	新版 中学生の道徳 明日への扉 3		

編修の基本方針

いのちを輝かせて みんなで 未来へ

生徒が**主体性**と**広い視野**を持って自らの**未来**を切り拓くために、
必要な資質・能力を育むことを編修の特色にしています。

教育基本法に基づき、下記の方針に則り、教科書を編修しています。

3つの「つなぐ」で教育の目標を実現します

令和の日本型学校教育における道徳科の授業構想に基づき、これまでの学びを生かしつつ
個別最適な学び、協働的な学びを実現し、持続可能な社会の創り手を育成します。



人をつなぐ

主体的・対話的で深い学び
が実現できる教科書

自ら考え、友達、先生、家族、地域
社会、世界とつながり、出会い、交
流しながら、考えを深められます。



課題をつなぐ

吟味された教材で、
多面的・多角的に
考えられる教科書

いじめ防止などのさまざまな現代
的課題や他教科等とつながった質
の高い学習を実現します。



未来につなぐ

他者と共によりよく
生きることについて
考えられる教科書

よりよい未来をつくるために大切な
ことを多くの視点から系統的に学び、
自分の成長を感じることができます。

「共に生き抜く力」を育て、ウェルビーイングを実現します

① 主体的・対話的で深い学び (第二条 1、2)

生徒が自ら関心を持って道徳の学びに向き合うためのオリエンテーションと教材

主体的・対話的に学ぶヒントとなるオリエンテーションのページを用意しました。[考えを深める4つのステップ]に沿って学ぶ特設ページ[深めよう]を教材の後に適宜配置し、授業の流れが具体的に分かるようにしています。

道徳の学びへスムーズに導く

これから始まる道徳の学びへの意欲・関心を高めます。

考えを深める4つのステップ

- 1 見つけよう(教材と出会って)
- 2 考えよう(教材をよむ)
- 3 話し合おう(話し合い、聞き合う)
- 4 生き方につなげよう(語り返そう、始めよう)

多様な学び方の提案

深い学びに導くためにさまざまな方法を提示しています。

- ・個別に
自分の中で考えを深める
- ・協働して
周りの人と関わりながら考えを深める

多様な経験を通して豊かな心を育みます。

道徳科で学ぶこと 考えること

教科書で学ぶこと、ICTを活用して学ぶこと、協働して学ぶこと、個別に学ぶこと、など多様な学び方を提案しています。

授業を豊かにするICTの活用

デジタルコンテンツの活用により、学びの幅をさらに広がります。

「考えを深める4つのステップ」に沿った授業

[深めよう]では、[考えを深める4つのステップ]に沿った授業の流れを、教材を通して具体的に提示しています。第1教材には必ず「深めよう」を配置し、最初の授業で基本的な流れがわかるようにしてあります。

発問の工夫

話し合いたくなる良質な発問を吟味し、適切な本数を掲載しています。話し合いの時間を確保し、まわりの人とつながりの中で学びを深めることができます。

主体的に考えられるよう 主題名の扱いに配慮

生徒の思考を喚起できるよう、主題名を巻末にまとめました。多様な発言を集めることで、生徒の評価だけでなく、授業の評価や改善にもつながります。

教材へ導くキーフレーズ

教材への関心がかき起ころ、問題意識が高まるキーフレーズをタイトル下部に載せています。

教科書のサイズはワイドな AB 判

ゆったりとした紙面で、写真やイラスト、図表が見やすく、紙面をダイナミックに活用できる AB 判を採用し、生徒の学びたくなる気持ちを引き出します。

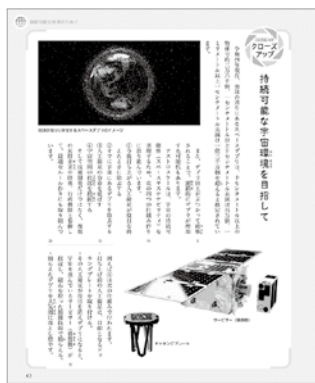
1 ○○流デジタルライフ

生徒の思考を喚起できるよう、主題名を巻末にまとめました。多様な発言を集めることで、生徒の評価だけでなく、授業の評価や改善にもつながります。

② 多面的・多角的に考えられる特設ページ (第二条 1、2、3)

学びの多様な展開

特設ページ[クローズアップ]では、
 ・教材の内容項目に則した関連情報
 ・多様な意見
 ・内容項目が異なる視点からの関連情報
 などを扱い、教材を軸に多面的・多角的に考える機会をつくります。



【クローズアップ】
 持続可能な宇宙環境を目指して
 スペースデブリの問題点や、解決するための仕組みを取り上げています。



8 世界一厄介な問題
内容項目 社会参画、公共の精神
 スペースデブリ問題を解決し、持続可能な宇宙環境を次世代に残すため、会社を立ち上げた岡田光信さんの話です。



【クローズアップ】
 毎日の学校生活を言葉に
 中学3年生が学校生活をテーマに詠んだ短歌を紹介しています。

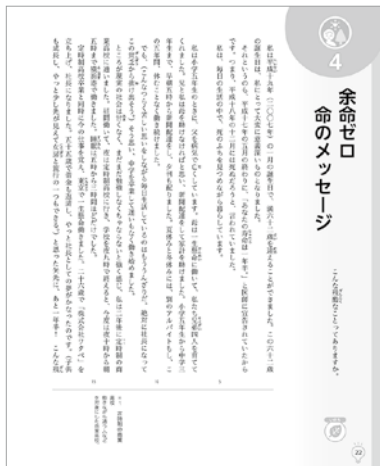


30 雪が降ると思い出せることがある
内容項目 よりよい学校生活、集団生活の充実
 大会を控えた駅伝部のために、ほかの生徒たちが一丸となり雪かきや応援をする話です。

③ いのちを尊び、いじめを生まない (第二条 4)

道徳の学びにおいて最も重要なテーマを[いのち]に設定しています。生命の尊さや人権を重んじ、多様性を受け入れながら、他者と共によりよく生きることについて考えます。自分の成長を実感しながら、未来に向かって歩いていこうとする意欲を育みます。

いのち **最重点テーマは「いのち」**
 内容項目[生命の尊さ]は、すべての学年で3教材用意しています。



4 余命ゼロ 命のメッセージ
 余命宣告を受け自暴自棄になっていた渡部成俊さんが、生きる決意をし、講演を通して命の大切さを伝えていく教材です。



20 忘れられないご馳走
 かわいがっていたヤギがと畜され悲しむ主人公が、ヤギ汁を食べ、命をいただくことについて考える教材です。



29 優介の決意
 臓器提供の意思表示をした優介と、提供を受けなかった父。臓器提供に対するさまざまな意見から、命について考える教材です。



「つなぐ」から考える自分の命、みんなの命



「よりよく生きる」ことについて広い視野で考えるユニット教材

ひとつのテーマのもと、内容項目が異なる複数の教材を連続して学ぶユニット学習教材を用意しています。テーマは【SDGs】【多様性】【キャリア】の3つで、生徒が広い視野で社会を捉え、よりよく生きることについて多面的・多角的に考えを深めることができます。

SDGs 持続可能な世界のために



- 6 赤道直下にすむマウンテンゴリラ
 内容項目 自然愛護
- 7 町工場から宇宙へ
 内容項目 真理の探究、創造
- 8 世界一厄介な問題
 内容項目 社会参画、公共の精神

多様性 色とりどりに輝く



- 15 電車の中で
 内容項目 思いやり、感謝
- 16 もっとわかり合いたい
 内容項目 国際理解、国際貢献
- 17 境界線を越える
 内容項目 向上心、個性の伸長

キャリア 未来に向かって



- 32 スポーツの力
 内容項目 希望と勇気、克己と強い意志
- 33 「血の通った義足」を作りたい
 内容項目 勤労

対照表

図書の構成・内容	該当箇所	特に意を用いた点や特色
導入	表紙裏・p.1	写真と著名人の言葉を掲載し、明るい見通しを持って道徳の学習に入れるようにした。(第1号)
さまざまなテーマで学ぼう	p.2～3	年度のはじめに自分について考える機会を提供し、道徳の学習を進めるにあたって、さまざまな現代的課題につなげて考えることができるページを設けた。(第1号・第2号・第3号・第4号・第5号)
目次	p.4～5	教材ごとに視点を表すマークを示し、道徳授業での狙いに迫りやすくした。(第1号)
よりよく生きるための22の鍵	p.6～7	学習の全体像をつかめるよう、視点及び内容項目ごとに教材をまとめて提示した。(第1号)
道徳科で学ぶこと 考えること	p.8～9	道徳の授業がより有意義な時間となるよう、学び方を紹介した。(第1号)
1 ○○流デジタルライフ	p.10～13	二人の著名人のスマホやSNSとのつきあい方の話から、調和のある生活について考え、自主及び自律の精神を養うことができるようにした。(第1号・第2号)
2 思い出のオムライス	p.14～17	自主的に考え誠実に実行し、その結果に責任を持つことについて考えられるようにした。(第1号・第2号)
3 百年たっても	p.18～21	新型コロナウイルス感染症に関する人々の言動から、公平に接することについて考え、正義を重んずる態度を養うことができるように工夫した。(第1号・第3号)
4 余命ゼロ 命のメッセージ	p.22～25	渡部成俊さんの生き方を通して生命を尊ぶ態度を養うことができるようにした。(第1号・第4号)
5 アップロード ダウンロード	p.26～29	情報モラルに関して、規律ある安定した社会の実現に努めることについて考えられるようにした。(第1号・第3号)
持続可能な世界のために	p.30～31	持続可能な社会の発展について多面的・多角的に考えられるよう、複数時間でも授業ができるよう提案した。(第1号・第4号)
6 赤道直下にすむマウンテンゴリラ	p.32～35	マウンテンゴリラの生息数についての事例から、自然環境を大切にすることの意義を理解し、自然を大切に、環境保全に寄与する態度を養うことができるようにした。(第1号・第4号)
7 町工場から宇宙へ	p.36～39	宇宙開発をしている植松努さんの話から、創造性を培うことができるようにした。(第1号・第2号)
8 世界一厄介な問題	p.40～43	スペースデブリ問題の解決に取り組む岡田光信さんの話から、公共の精神に基づき、社会参画の意識と社会連帯の自覚を高められるようにした。(第1号・第3号・第4号)
9 二人の弟子	p.44～49	真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うことができるようにした。(第1号)
10 私たちの夏	p.50～55	異性についての理解を深め、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずる心を養うことができるようにした。(第1号・第3号)
11 笛	p.56～61	笛を巡って言い争う話から、自他の敬愛と協力を重んずる力を養うことができるようにした。(第1号・第3号)
12 ねぶたを夢見て	p.62～67	ねぶた師の話を通して我が国と郷土を愛する態度を養うことができるようにした。(第1号・第2号・第5号)
13 独りを慎む	p.68～71	向田邦子さんの話から、望ましい生活習慣について考え、健やかな身体、自主及び自律の精神を養うことができるようにした。(第1号・第2号)
14 一冊のノート	p.72～79	祖母と家族の物語に触れ、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養うことができるようにした。(第1号・第3号)
色とりどりに輝く	p.80～81	多様性について多面的・多角的に考えられるよう、複数時間でも授業ができるよう提案した。(第1号・第3号・第5号)
15 電車の中で	p.82～85	電車やバスの中で起こりうる場面を提示し、協力を重んずる態度を養うことができるようにした。(第1号・第3号)
16 もっとわかり合いたい	p.86～89	国際協力に関する作文や海外で支援を行う大学生の姿から、人類の発展について考え、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができるようにした。(第1号・第3号・第5号)
17 境界線を越える	p.90～95	畑島楓さんの話から、個性を伸ばして充実した生き方を追求することについて考え、個人の価値を尊重して能力を伸ばし、創造性を培えるようにした。(第1号・第2号)
18 領民を愛した名君 上杉鷹山	p.96～101	上杉鷹山の生き方から、自主及び自律の精神、責任を重んずる態度を養うことができるようにした。(第1号・第2号・第3号)
19 二通の手紙	p.102～107	動物園職員が受け取った二通の手紙を通して、正義と責任を重んじ、社会の形成に参画する態度を養うことができるようにした。(第1号・第3号)
20 忘れられないご馳走	p.108～111	かけがえのない生命を尊重することについて考え、生命を尊ぶ態度を養うことができるようにした。(第1号・第4号)
21 未来の日本ヘデビュー	p.112～115	正義と責任を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会に参画し、その発展に寄与する態度を養うため、選挙を題材とし、よりよい社会の実現について考えられるようにした。(第1号・第3号)
22 どうして?	p.116～121	俳句大会での入選にまつわる話から、寛容の心を持って謙虚に他に学び、自他の敬愛を重んずる態度を養うことができるようにした。(第1号・第3号)
23 ルリボシカミキリの青	p.122～125	福岡伸一さんがルリボシカミキリの青色に美しさを感じた話から、畏敬の念を深め、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養うことができるようにした。(第1号・第4号)
24 二人はライバル	p.126～129	伊藤美誠選手と孫穎莎選手の話から、よりよい人間関係の構築について考えることができるようにした。(第1号・第3号)
25 卒業文集最後の二行	p.130～133	いじめに関する筆者の深い後悔の念から、差別や偏見のない社会の実現に努めることについて考え、主体的に社会に参画し、その発展に寄与する態度を養うことができるようにした。(第1号・第3号)
26 白川郷に魅せられて	p.134～137	白川郷に触れ伝統と文化を尊重し、我が国と郷土を愛する態度を養うことができるようにした。(第1号・第5号)
27 正確な日本地図の追究 伊能忠敬	p.138～143	伊能忠敬の生き方から、真実を大切に、真理を探究して新しいものを生み出そうとすることについて考えられるようにした。(第1号)
28 礼儀って	p.144～147	時と場に応じた言動について考え、自他を敬愛する態度を養うことができるようにした。(第1号・第3号)
29 優介の決意	p.148～153	臓器移植に関するさまざまな立場の人の意見から、かけがえのない生命を尊重することについて考え、生命を尊ぶ態度を養うことができるようにした。(第1号・第4号)
30 雪が降ると思い出すことがある	p.154～157	駅伝部を学校全体で応援する姿から、集団生活の充実について考え、その発展に寄与する態度を養うことができるようにした。(第1号・第3号)
31 五井先生と太郎	p.158～163	自他の敬愛を重んずる態度を養うために、温かい人間愛の精神を深めることについて考えられるようにした。(第1号・第2号)
未来に向かって	p.164～165	キャリアについて多面的・多角的に考えられるよう、複数時間でも授業ができるよう提案した。(第1号・第2号)
32 スポーツの力	p.166～171	パラリンピアン谷真海選手の生き方から、健やかな身体を養い、その能力を伸ばすことができるようにした。(第1号・第2号)
33 「血の通った義足」を作りたい	p.172～175	義肢装具士の白井二美男さんの話を通し、社会貢献について考えることができるようにした。(第1号・第2号・第3号)
34 杉原千畝の選択	p.176～181	杉原千畝の生き方から、世界の平和と人類の発展への寄与について考えることができるようにした。(第1号・第5号)
35 亡き母へのトランペット	p.182～187	自らの弱さを克服する強さがあることを理解し、生命を尊ぶ態度を養うことができるようにした。(第1号・第4号)
未来への扉	p.188	道徳の学習について振り返って成長が実感できるようにし、自身の進路への期待を持てるようにした。(第1号)
学びの記録	p.189～193	学習を進めるなかで学期ごとに振り返り、自分の成長を確認できるページを設けた。(第1号)
学びのメモ	p.195	日々の学習について記録し、振り返りに生かすことができるページを設けた。(第1号)

上記以外に意を用いた点

新しい時代を見据えた教科書

現代的な課題とともに自分自身を見つめることができるページを巻頭に設けました。SDGsを表現した大判イラストを背景に、現代的な課題への関心と課題に取り組む意欲を生み出し、学びの見通しを立てられます。(第二条5)



巻頭 さまざまなテーマで学ぼう

自らの成長を感じ、 未来がイメージできる構成

1年間の学びを振り返りながら、未来をイメージするページで、自分の成長を確認します。また、学年間のつながりも意識できます。



巻末 未来への扉

学びを記録し、生徒の変化や気づきを可視化

日々の道徳の授業について気付いたことを記録する【学びのメモ】(1枚)と、学期ごとに道徳の学びを振り返る【学びの記録】(3枚)を巻末の綴じ込みとして付けました。

記録を通して、生徒が自らの成長に気づき、自己を深く見つめます。

学びのメモ

学びの記録

すべての生徒に寄り添う構成



現代社会の多様性に則して、人権に配慮しています。

性別や障害の有無に関わらず、誰にとっても暮らしやすい社会をつくることについて取り上げています。

デジタル教材活用で新しい学びを

教材のタイトル下部に表示している二次元コードからデジタル教材にアクセスできます。動画や写真、ワークシートなどを用いて豊かな授業が展開できます。

学研教科書サイト



教材の関連資料にアクセスできます。
資料の例
・動画・写真
・関連サイト
・ワークシート
・年表など
このページのコードからは資料の一覧表が見られます。

使うときは注意しよう

画面から30cm以上目を離しましょう。

30分に1回は画面から目を離して、遠くを見ましょう。

目が乾かないよう、まばたきするなど、目を大切にしましょう。



オリエンテーションのページに、パソコン等を使うときの注意点を紹介しています。

生徒の心に優しく届けるユニバーサルデザイン

- 教科書の読みやすさ・扱いやすさ、環境・安全への配慮

読みやすさ 扱いやすさ	視覚情報を利用しやすいAB判を採用しています
	生徒が抵抗なく学習に取り組めるゆとりある紙面構成で、質の高いビジュアルです
	全ての教材が見開きから始まり、教材に集中して取り組むことができます
	本文の記述はできるだけ平易にし、理解しやすい表現、読みやすさに配慮しています
	中学校に配当されている漢字および常用漢字外の漢字にふりがなをつけています
	イラスト、写真は内容、掲載点数ともに学習上の効果に十分配慮しています
環境・安全への配慮	ユニバーサルデザインフォント、カラーユニバーサルデザインを採用しています
	環境に配慮して作られた教科書専用の紙、植物油インキを使用しています
	製本には、リサイクル性の高いPURのりを使用しています

編修趣意書

(学習指導要領との対照表、配当授業時数表)

※受理番号	学校	教科	種目	学年
105-46	中学校	道徳	道徳	第3学年
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※教科書名		
224 学研	道徳 224-92	新版 中学生の道徳 明日への扉 3		

編修上特に意を用いた点や特色

読みたくなる・考えたくなる・話し合いたくなる教科書

1 授業がしやすく、深い学びが実現できる教科書です

生徒の問題意識を尊重し、自ら考え、議論する道徳が実現できるように、教材の構成や発問を工夫

四つの視点マーク

四つの視点のうち、教材が該当するものをマークで示しています。



主として自分自身
に関すること



主として人との関
わりに関すること



主として集団や社
会との関わりに関
すること



主として生命や自
然、崇高なものとの
関わりに関すること

視覚的なページ表記の工夫



生徒が教材全体を把握し、どれだけ読み進めているか分かるようページ数の表記に工夫しました。

メモ

気付いたことを書き留めます。

深めよう



授業の流れが分かるよう、教材を基に自分の考えを深め、広げる【道徳の学び】を提案しています。

書き込み欄



問いに対して自分の考えを記入する書き込み欄を適宜設けています。

考えよう



教材を基に、自分の生き方に向き合うきっかけとなる発問を厳選して示しています。

多様な視点

異なる視点を提示し多様な意見に触れたうえで、自分の意見を深めるきっかけをつくっています。

主体的に考えられるよう 主題名の扱いに配慮

特定の価値観を押しつけず、生徒自らの気付きや活発な思考を促すために、主題名は巻末にまとめています。

キープレーズ

生徒が教材に興味を持ち、授業へのスムーズな導入を促します。

デジタル教材にアクセス

デジタルコンテンツにつなぐ二次元コードを適宜配置しています。

関連する学びを示すマークを配置し、現代的課題につながる授業を提案しています。
カリキュラム・マネジメントにも役立ちます。

生徒が自分の考えを深める

ボックスを適所に配置

電車で起きた三つのエピソードに共通する問題は何かあるかな？

日本が、世界の人人々に助けられたことでもあるね。

考えるきっかけを示している。

目次のページでマークの説明をしています。

2 いのちの教育から、いじめを生まない力を育てます

いじめ防止への取り組み

「いのちの教育」を土台とし、「多様性」と「いじめ防止」の教材を連携させることで、年間を通じていじめのない社会づくりに取り組みます。



多様性に関連する教材

11 笛	相互理解、寛容
14 一冊のノート	家族愛、家庭生活の充実
多様性ユニット教材	
15 電車の中で	思いやり、感謝
16 もっとわかり合いたい	国際理解、国際貢献
17 境界線を越える	向上心、個性の伸長
31 五井先生と太郎	思いやり、感謝



いじめ防止に関連する教材

3 百年たっても	公正、公平、社会正義
11 笛	相互理解、寛容
22 どうして?	相互理解、寛容
25 卒業文集最後の二行	公正、公平、社会正義
31 五井先生と太郎	思いやり、感謝

4 余命ゼロ 命のメッセージ

20 忘れられないご馳走

29 優介の決意



内容項目 [生命の尊さ]

多様性に配慮しています

障害者、海外にルーツを持つ人、ジェンダー平等など、人権課題を意識し、すべてのページで多様性に配慮しています。生徒の制服にもその配慮が表されています。



3 ユニット教材で、豊かな学びを実現します

ひとつのテーマについて多面的・多角的な学びを展開



SDGs ユニット 持続可能な世界のために

[自然愛護] の観点から
6 赤道直下にすむ
マウンテンゴリラ



[真理の探究、創造] の観点から
7 町工場から宇宙へ



[社会参画、公共の精神] の観点から
8 世界一厄介な問題



多様性 ユニット 色とりどりに輝く

[思いやり、感謝] の観点から
15 電車の中で



[国際理解、国際貢献] の観点から
16 もっとわかり合いたい



[向上心、個性の伸長] の観点から
17 境界線を越える



キャリア ユニット 未来に向かって

[希望と勇気、克己と強い意志] の観点から
32 スポーツの力



[勤労] の観点から
33 「血の通った義足」を
作りたい



ユニット教材について

内容項目が異なる複数の教材をひとつのテーマでつなぎ、考えを深めます。特設ページでユニット全体を振り返り、テーマについておさえます。

4 現代的な課題にしっかりと向き合います

自分について考えた上で、現代的な課題を自分事として考えられるよう工夫されたページ



巻頭の見開き【さまざまなテーマで学ぼう】では、自分をとりまく現代的な課題について意識しながら自己に向き合います。

教材のタイトル下にマークを示して、現代的課題へつなげて考えるようにしています。

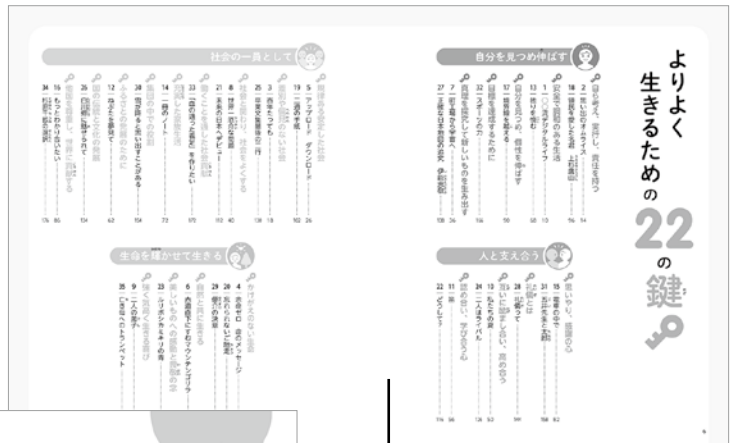
身の回りの課題とつなげることで、生徒の主体的な学びを促します。先生のカリキュラム・マネジメントにも役立ちます。



現代的課題とSDGs

5 道徳の学びがイメージしやすい教科書です

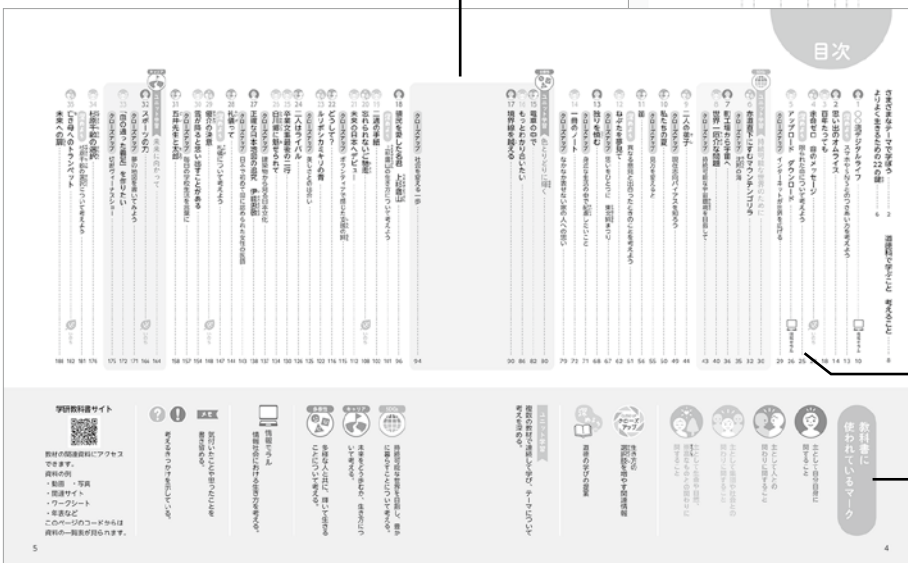
1年間の学びの見通しが立てやすく、道徳の学びがイメージできる導入部



p.6～7 よりよく生きるための22の鍵

目次について

目次は、四つの視点のマークを入れ、ユニット教材を囲むなどして、1年の学びの見通しが立つようにしています。



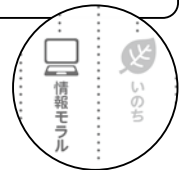
p.4～5 目次

1年間の学びの全体像が分かります

【よりよく生きるための22の鍵】では、全教材を四つの視点ごとに分類しました。中学生にも分かりやすく表現した内容項目とともに示しています。

いのちの教育と情報モラルに関わる教材に、マークを付けています。

各種マークの説明を入れています。



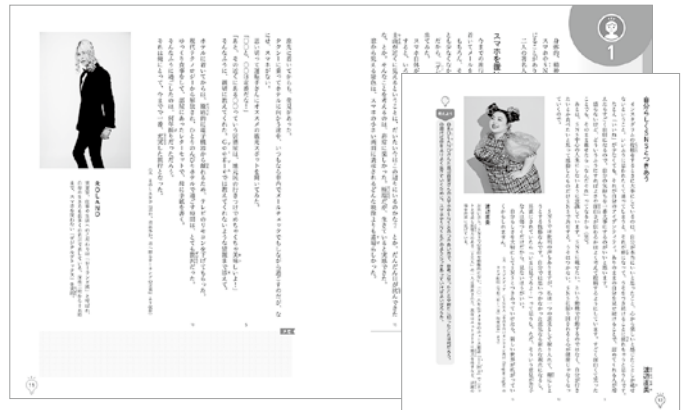
6 時代に合った、多様な教材

生徒の関心が深いテーマや人物を採用



3 百年たっても

コロナ禍における人々の言動を取り上げ、差別や偏見について考えます。スペイン風邪流行時の大正時代をイラストで表現しています。

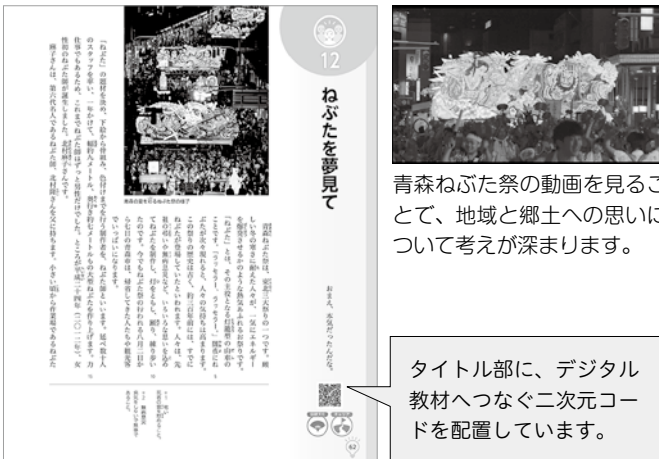


1 〇〇流デジタルライフ

ROLANDさんと渡辺直美さんのスマホやSNSとのつきあい方から、自分にとってよりよいつきあい方を考えます。

インターネットを活用した豊富な補助教材

二次元コードを使ってインターネット上の補助教材にアクセスできます。教材に関連する写真や動画などから学びを広げ、深めていきます。



12 ねぶたを夢見て



26 白川郷に魅せられて

情報モラルへの対応



情報モラルについて、生徒の発達や成長に合わせた教材を取り上げ、課題について考えることができるようにしています。

ひいては、優れたデジタル市民になるために必要な能力を身につけることを目的とした「デジタル・シチズンシップ教育」につながるよう、配慮しています。



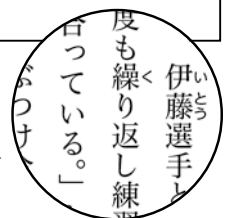
[特設ページ] インターネットが世界を広げる

5 アップロード ダウンロード

多様性に配慮

ユニバーサルデザインフォントを使用

■ 生徒が読み違いを起こしにくいユニバーサルデザインフォントを使用しています。




誰もが見やすく使いやすい教科書

- AB判で、視覚的に捉えやすく、ゆったりとした紙面構成です。
- カラーユニバーサルデザインに配慮しています。
- 理解を助け、親しみを持てる多彩な挿し絵をダイナミックに掲載しています。

環境にやさしく、安全な教科書

- 印刷には、環境に配慮して作られた紙、インキ、印刷方式を採用しています。
- 製本は、リサイクル性の高いPURのりを使用しています。

対照表

図書の構成・内容		学習指導要領の内容				該当箇所	配当時数		
教材名	A 主として 自分自身に 関すること	B 主として 人との関わり に関すること	C 主として 集団や社会との 関わりに関 すること	D 主として 生命や自然、 崇高なものとの 関わりに関 すること	ページ	配当時間	配当学期 (2学期制)	配当学期 (3学期制)	
									
1	〇〇流デジタルライフ	節度、節制			p.10～13	1	1学期(前期).. 17時間	1学期.. 12時間	
2	思い出のオムライス	自主、自律、自由と責任			p.14～17	1			
3	百年たっても		公正、公平、社会正義		p.18～21	1			
4	余命ゼロ 命のメッセージ			生命の尊さ	p.22～25	1			
5	アップロード ダウンロード		遵法精神、公德心		p.26～29	1			
6	赤道直下にすむマウンテンゴリラ			自然愛護	p.32～35	1			
7	町工場から宇宙へ	真理の探究、創造			p.36～39	1			
8	世界一厄介な問題		社会参画、公共の精神		p.40～43	1			
9	二人の弟子			よりよく生きる喜び	p.44～49	1			
10	私たちの夏		友情、信頼		p.50～55	1			
11	笛		相互理解、寛容		p.56～61	1			
12	ねぶたを夢見て		郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度		p.62～67	1			
13	独りを慎む	節度、節制			p.68～71	1			
14	一冊のノート		家族愛、家庭生活の充実		p.72～79	1			
15	電車の中で		思いやり、感謝		p.82～85	1			
16	もっとわかり合いたい		国際理解、国際貢献		p.86～89	1			
17	境界線を越える	向上心、個性の伸長			p.90～95	1			
18	領民を愛した名君 上杉鷹山	自主、自律、自由と責任			p.96～101	1			
19	二通の手紙		遵法精神、公德心		p.102～107	1			
20	忘れられないご馳走			生命の尊さ	p.108～111	1			
21	未来の日本へデビュー		社会参画、公共の精神		p.112～115	1			
22	どうして？		相互理解、寛容		p.116～121	1			
23	ルリボシカミキリの青			感動、畏敬の念	p.122～125	1			
24	二人はライバル		友情、信頼		p.126～129	1			
25	卒業文集最後の二行		公正、公平、社会正義		p.130～133	1			
26	白川郷に魅せられて		我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度		p.134～137	1			
27	正確な日本地図の追究 伊能忠敬	真理の探究、創造			p.138～143	1			
28	礼儀って		礼儀		p.144～147	1			
29	優介の決意			生命の尊さ	p.148～153	1			
30	雪が降ると思い出すことがある		よりよい学校生活、集団生活の充実		p.154～157	1			
31	五井先生と太郎		思いやり、感謝		p.158～163	1			
32	スポーツの力	希望と勇氣、克己と強い意志			p.166～171	1			
33	「血の通った義足」を作りたい		勤労		p.172～175	1			
34	杉原千畝の選択		国際理解、国際貢献		p.176～181	1			
35	亡き母へのトランプット			よりよく生きる喜び	p.182～187	1			
計						35	35	35	